



平成 20 年 7 月 11 日

各 位

会 社 名 カップ・クリエイト株式会社
代 表 者 代表取締役社長 徳 山 桂 一
(コード番号 7421 東証第 1 部)
問 合 せ 先 取締役財務本部長 中 井 鉄 太 郎
電 話 番 号 048-650-5100

平成 21 年 2 月 期中間期及び通期の業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成 20 年 4 月 7 日に公表した平成 21 年 2 月期(平成 20 年 3 月 1 日～平成 21 年 2 月 28 日)の業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 平成 21 年 2 月 期中間業績予想数値の修正(平成 20 年 3 月 1 日～平成 20 年 8 月 31 日)

(1) 中間連結業績予想数値の修正

(単位:百万円、%)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	当 期 純 利 益
前 回 発 表 予 想(A)	36,300	1,630	1,630	930
今 回 修 正 予 想(B)	37,600	2,610	2,670	1,230
増 減 額(B-A)	1,300	980	1,040	300
増 減 率(%)	3.6	60.1	63.8	32.3
(ご参考) 前 期 実 績(平 成 20 年 2 月 期 中 間)	33,205	1,811	1,847	1,297

(2) 中間個別業績予想数値の修正

(単位:百万円、%)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	当 期 純 利 益
前 回 発 表 予 想(A)	36,300	1,600	1,600	900
今 回 修 正 予 想(B)	37,600	2,600	2,650	1,210
増 減 額(B-A)	1,300	1,000	1,050	310
増 減 率(%)	3.6	62.5	65.6	34.4
(ご参考) 前 期 実 績(平 成 20 年 2 月 期 中 間)	33,205	1,800	1,816	1,232

2. 平成 21 年2月期の通期業績予想数値の修正(平成 20 年3月1日～平成 21 年2月 28 日)

(1) 通期連結業績予想数値の修正

(単位:百万円、%)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A)	72,900	3,500	3,500	1,800
今回修正予想(B)	75,200	3,930	3,990	1,800
増減額(B-A)	2,300	430	490	0
増減率(%)	3.2	12.3	14.0	0.0
(ご参考) 前期実績(平成 20 年2月期)	50,085	2,483	2,526	1,316

(参考)1株当たり予想当期純利益(通期) 77 円 28 銭

(注)当社は前期、決算期を5月31日から2月末日に変更いたしました。なお、平成20年2月期は、平成19年6月1日から平成20年2月29日の9ヶ月の変則決算になりました。

(2) 通期個別業績予想数値の修正

(単位:百万円、%)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A)	72,900	3,400	3,400	1,700
今回修正予想(B)	75,200	3,910	3,950	1,700
増減額(B-A)	2,300	510	550	0
増減率(%)	3.2	15.0	16.2	0.0
(ご参考) 前期実績(平成 20 年2月期)	50,085	2,466	2,476	1,234

(参考)1株当たり予想当期純利益(通期) 72 円 99 銭

(注)当社は前期、決算期を5月31日から2月末日に変更いたしました。なお、平成20年2月期は、平成19年6月1日から平成20年2月29日の9ヶ月の変則決算になりました。

3. 修正の理由

(1)中間業績予想数値の修正

当中間期における連結売上高は 376 億円、連結営業利益 26 億 10 百万円、連結経常利益 26 億 70 百万円、連結当期純利益 12 億 30 百万円にそれぞれ修正いたしました。また、個別業績予想につきましては、売上高 376 億円、営業利益 26 億円、経常利益 26 億 50 百万円、当期純利益 12 億 10 百万円に修正いたしました。

当初の見込みよりも売上高が順調で、個別の店舗レベルは着実に上昇しております。また、第1四半期は売上原価率を当初の見込みよりも低く抑えることができたため、利益を増加させることができました。

(2)通期業績予想数値の修正

通期業績予想につきましては、上記の中間業績予想を踏まえ、連結売上高は 752 億円、連結営業利益 39 億 30 百万円、連結経常利益 39 億 90 百万円、連結当期純利益 18 億円にそれぞれ修正いたしました。また、個別業績予想につきましては、売上高 752 億円、営業利益 39 億 10 百万円、経常利益 39 億 50 百万円、当期純利益 17 億円に修正いたしました。

個別の店舗レベルの向上は今後も継続されると思われまますので、当初の見込みよりも売上高は堅調に推移する見込みです。ただし、食材につきましては今後、価格上昇は避けられない見通しです。従いまして、下期の利益につきましては、当初の見込みより悪化すると予想しております。

なお、当業績予想の修正による期末配当予想の修正は行いません。

(注)上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成しております。

実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

以 上